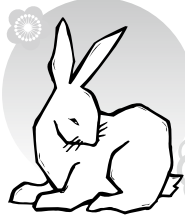


政治を変えるのは net ネットです No.67

市民ネットワーク千葉県

〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央4-10-11 アイビル6F
TEL 043 (201) 1051 FAX 043 (223) 6651
URL <http://www.ken-net.gr.jp>



今年もよろしく お願いします

専決処分の連発と議会招集拒否の阿久根市長リコール、名古屋市長主導による市議会解散リコールなど、「首長対議会」の対立が相次いでいます。「改革派」と言われる首長がさっそうと誕生し、議会が首長に反対すると「首長の足を引っ張る議会」として市民からは非難ゴーゴーです。もとより自治体議会に対する評価は低く、こゝとあるごとに「議員の数を減らせ、報酬を減らせ」と言われ、はては「議会なんて必要ない」という声も聞きます。でも、「議会がない」といふことになる。

議会は本来必要か？

地方自治体は 二元代表制

地方自治体では首長（知事、市町村長）も議会の議員も選挙で市民が選びます。これが「二元代表制」で、首相を直接選ぶことができない国のしくみと大きく異なります。

「二元代表制」で議会が担うのは、首長からの提案を、審査・決定し、執行を監視する役目です。しかし、実際には多くの議会が首長の追認機関になっていきます。首長の行う事業をチエックし、それを踏まえた政策提案をするのも議会の重要な仕事です。しかし現在は、議員提案の政策案例をつくった議会は全国で4%ほどしかありません。

これでは「議会なんて必要ない」の声が湧き上がるのも当然です。

議会基本条例は 議会改革の入り口

2006年、北海道栗山町では、全国ではじめての議会基本条例を策定し、「議会が、議員、町長、町民等の交流と自由な討論の広場」であると、そこに町民（市民）の姿が必要なきことを明らかにしました。

議会のあるべき姿を示す議会基本条例はその後全国に広がり、



議会改革 本丸は市民参加

2010年11月現在、135議会で制定されています。千葉県内では松戸市、流山市、長生村の3議会が策定済み、さらに佐倉市も仲間入りします。しかし議会が本来の機能を果たすための改革は、まだまだ不十分です。

地方行政への市民参加は、パブリックコメントや各種審議会への公募委員導入など少しずつすすんでいます。しかし、議会への市民参加は圧倒的に遅れています。「議員は市民の代表。議員の声が市民の声」という考えを持つ議員がまだまだ多いからです。

「情報公開」も 加われば鬼に金棒

会津若松市議会は議会基本条例の中で「市民との意見交換の場を多様に設ける」ことを謳い、市民も参加して政策の、立案・決定・執行・評価のサイクルを回しています。立案段階から市民が関わるこのしくみは、画期的です。

市民ネットは毎年千葉県に提出している予算要望や県議会の議案について、県議と市民が一緒に聞き取りを行い、市民の指摘が県行政に活かされるケースも出てきました。傍聴という第三者的な参加ではなく、市民が議会に直接参加できる機会は重要で、今後も積極的にすすめていきます。

自治体の財政を市民の視点で見直そうとする動きがあり、各地で市民の手による「財政白書」作りが行われています。柏市でも昨年の3月、大勢の市民が関わり『柏のおさいふ事情』が作成されました。参加した市民は「難しい行政用語や特殊な仕組みの自治体会計を理解するのも大変だったが、資料となる行政の情報入手が一番大変だった」と言います。柏市に限らず、市民は行政からなかなか情報を引き出すことができま

2〜3面特集
2011年
統一地方選挙に向けて
競争社会から
「分かちあい」へ

ひとりの百歩より、 百人の一步

市民ネットは、行政の持つ情報を、議員（代理人）を通じて市民に提供してきました。議員だけで考えるのではなく、市民と情報を共有し、一緒に課題を発見し、その解決に取り組むためです。

ネットのローテーションについて「2期8年の任期では専門性が育たない」と言われます。でも、今はいろいろな分野の専門知識を持つ市民や、多種多様な市民団体が増えています。そうした市民とネットワークを作ることで、専門性の担保は可能です。また、政治に市民を巻き込む力も大きくなります。一人が百歩歩いて一本の線ですが、百人が一歩進めば、それは「面」になります。市民ネットワークが掲げてきた「市民参加と情報公開」の看板は今も色あせず、「議会改革」も含めて、真の市民社会を実現するための大きな柱であり続けています。

投票日

県議、千葉市は4月10日
一般市は4月24日

あい」へ



県議選に挑戦

4月に行われる統一地方選挙。国政は混迷を極め、現政権は足元がぐらついています。市民ネットは、あくまで地域に軸足を置いて、市民が政治に参加することで、地域の暮らし・政策づくりをしていきます。ネットは、現在、県議選、市議選併せて10人の候補予定者を決定しています。

県議選では、二期ローテーション制に則り新人を擁立する佐倉、リベンジを図る市原が取り組めます。女性政策、福祉政策の後退、環境問題への不安、偏った道徳教育など、課題山積の千葉県の知事を替えるための知事選挙に取り組みことも今後の大きな目標です。

市議選では、代理人が不在となっていた木更津から新人が出馬予定！千葉市稲毛区、市原でも新人が元気に活動を開始しています。

今後さらに新人候補者を追加公認していきますが、まずは第一弾！

山本友子



市原市
1948年生まれ
県ネット政策室長
変えたい県議会。守りたい暮らし。大胆発言が、私の持ち味です。

新

入江あき子



佐倉市
1965年生まれ
佐倉市議2期目
地域から変える！次世代を見据えた街づくりへ

倉市



伊藤とし子

佐倉市
1953年生まれ
佐倉市議1期目
市民の声を議会へ、住みよい社会を自分達の手で実現しよう。環境、食の安全をめざして

千葉市



金田由希

千葉市稲毛区
1979年生まれ
市民ネットワークいなげ代表
無縁社会にNO！
地域の中に居場所をつくり、孤立することなく全員が参加していける社会を！



山田京子

千葉市若葉区
1955年生まれ
千葉市議1期目
今必要なのは地域の力を引き出しつなぐ市民ネット

市川市



秋本のり子

市川市
1957年生まれ
市川市議1期目
2期目に挑戦！経験、実績を生かしてもっと強力に政策実現へ動きます！

政策3 まもろう 水・緑・大地・農業

有機農業の普及をすすめ、千葉県産の食料自給率を高めます。

- 学校や保育園の給食に有機農産物を導入する
- ハッ場ダム等の大型ダムに頼る治水・利水計画を見直し、雨水利用や浸透による地下水涵養をすすめる

政策4 安らぎと活力ある生活・文化の場としてのまちづくりへ

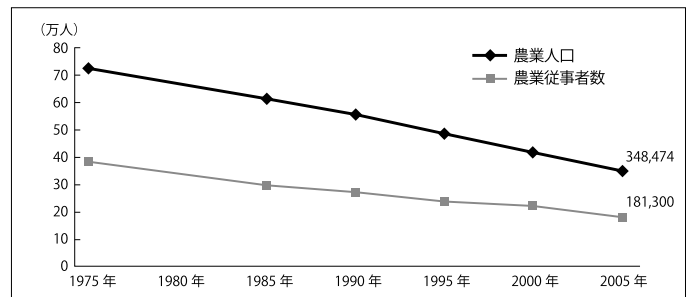
クルマに依存しない歩いて暮らせるまちづくりをめざし、暮らす人たちの決定権を活かす市民自治の仕組みをつくります。

- 土地利用規制、紛争の未然防止の仕組みを定めた「まちづくり条例」を制定する
- 公共住宅の拡充をはじめとする生活保障としての住宅政策をすすめる



小売業の売り上げは首都圏最大の減少率／大型店の進出は全国トップレベル

千葉県の農業人口と農業従事者数の推移

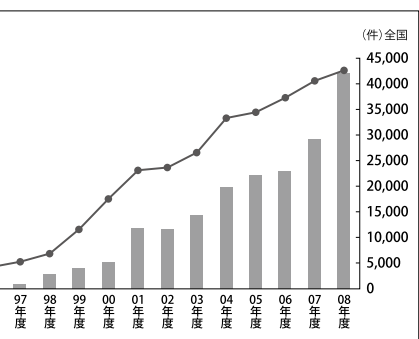


農業従事者のうち60歳以上は1975年に16.6%であったが、2005年には64.7%にも増加している。

政策5 県政への信頼回復と住民参加の議会改革を

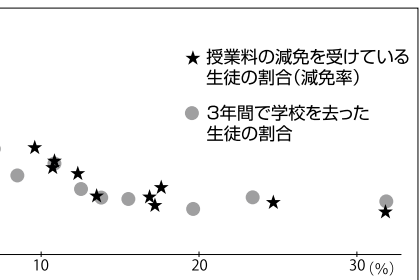
不正経理の解明も不十分。行政を監視するはずの県議会も一党支配が長く続き、チェック機能を失っています。県民参加による議会改革をすすめます。

- 不正経理等が生じないよう、財政の情報公開を徹底させる
- 県議会が本来の機能と説明責任を果たせるよう、議会基本条例をつくる



談件数。あくまでも「相談」であり、氷山の一角かも…

偏差値と減免率・転退学率





2011年統一地方選挙に向けて 競争社会から「分かち



市原市

市原市は6月に選挙

新



岡村由美子

市原市
1962年生まれ
市原市議1期目
高齢者も子どもも若者も、
一人ひとりが大切にされる
まちづくり!



小沢みか

1964年生まれ
いちほらネット副代表
障がいがあっても、病気に
なっても、年をとっても、
誰もが安心して暮らせるま
ちに

木更津市

新



田中紀子

木更津市
1958年生まれ
限られた財政を、女性の視
点でスリム化

佐倉市



五十嵐ともみ

佐倉市
1953年生まれ
佐倉市議1期目
子どもが伸び伸びと、お年
寄りが生き生きと、暮らせ
るまちに!

湯浅誠さん 講演会「どんと来い!貧困」^{10/3} ～「分かちあう」社会への道筋をどうつけるか?



政策発表に先立って行われた講演会は「年越し派遣村」の村長を2年間務め、現在内閣府参与として活躍されている湯浅誠さんをお迎えしました。

貧困が子どもたちまで広がり、さらにこれが世代を超えて連鎖する厳しい現状が紹介されます。このような事態は、国、企業、家族と3つの傘に守られてきたこれまでの日本で、すべての傘が閉じつつあるためと説明。国は、産業の育成や公共投資といったかたちで企業を守る。企業は、そこで働く社員と家族に手厚い福利厚生を傘を広げる。家族は子ども、障がい者、高齢者、ひとり親などあらゆる社会的弱者を無償で守る傘となる。欧米の「社会福祉」に対し、「家族福祉」

で弱者を守ってきたのが日本の福祉でした。湯浅さんは障がいを持つお兄さんが会社で働いていることを紹介し、家族の傘に囲われていた場合に比べ、「母も私も、もちろん兄もシアワセ」と言います。ホームレスの人もいろいろな能力を持っている。それを発揮する場があれば、本人は自立できるし、生産活動につながり社会にとっても得になる。女性、高齢者、障がい者など弱い立場の人をしめださず、誰もが自分らしく働ける社会をつくるのが大事だと結びました。

ネット運動と同じく生協の共同購入運動から生まれたワーカーズ・コレクティブは、「出資・労働・経営」を仲間全員で担う働き方です。働く人どうし、利用する人との協力を地域にも広げようという協同労働という考え方に基づく協同組合も市民が主体の新しい仕事起しをすすめています。もうひとつの働き方と言われるこれらの運動が目指すのは、まさにネットが主張する「分かちあう社会」、誰もが自分らしく暮らせる社会なのです。

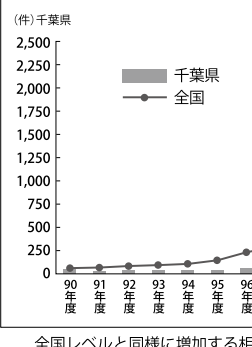
2011年統一地方選政策集より

政策1 一人ひとりの人権が真に尊重される社会へ

最低生活の保障を国に求めつつ、働く環境の改善をめざし、地域でできることは当事者参加で提言します。

- ・ 貧困問題の解決に、県独自のセーフティネットをつくる
- ・ 国の基本法の理念にもとづく千葉県男女共同参画条例の制定をめざす

児童虐待相談対応件数

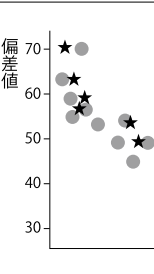


政策2 だれもが安心して暮らせる福祉と教育の施策を

子どもが、経済や身体のハンディで差別されることなく、平等に教育を受けられる環境を保障し、「子どもの人権条例」制定をめざします。

- ・ 押し付けの道徳教育に反対し、人権教育と平和教育をすすめる
- ・ 在宅福祉サービスを中心とした介護支援策を充実させる

県立高校における偏差値



危うい! 千葉県の男女平等

～第3次千葉県男女共同参画計画～

現在千葉県がすすめている第3次千葉県男女共同参画計画。中身の提言を行うのが「懇話会」という有識者会議だが、森田知事肝いりのアンチ男女平等派が入り、「女性も男性も人として尊重される」という第2次計画の基本理念を削除。「男女平等」という言葉も全てカットした「骨子」が発表された。7つの市民団体がこれに抗議。女性県議7人は連名で知事あての申し入れ書を作成。知事に直接渡そうと面談を申し込んだが、「このテーマでは会いません」と露骨に拒否。「男女平等はキライ」という知事の姿勢が鮮明になった。

これらの抗議が一定の功を奏し、「骨子」に肉付けした「原案」は多少マシになったものの、2次と比べてかなり後退した内容となった。懇話会の中で、基本理念と「男女平等」の言葉の復活を訴えた委員の意見が無視されるなど、県民よりも知事の意向を優先した千葉県の姿勢は、決して許されるものではない。

学習 報告会

あぶない! 子どもたちのまわりは農薬でいっぱい

11月7日(日)、千葉市で「農薬と健康被害」の学習会が開かれた。主催は「子ども健康ネット」。昨年、県議大野博美の政務調査を受託し、県内の学校など公共施設での農薬使用状況を丹念に調査。「子どもたちのまわりは農薬でいっぱい」の状況をあぶり出した。今年、市民ネットワーク千葉県「元気ファンド」の助成金で、その調査結果を読みやすい小冊子に編集。お披露目も兼ねての学習会となった。

化学物質過敏症の当事者であるKさんとTさんが、「できるだけ農薬を使わないように」という国の通知が、行政の末端では守られていない現実を分かりやすく報告。続いて「農薬を使わないガーデニング」を提唱しているカリスマ夫婦曳地トシさんと義治さん。可愛いテントウムシや怖いイラガの写真を使って、「虫を殺すのではなく、共存共栄。それが人間にとっても良い環境を作る」と楽しくためになるお話しをしてくださった。



500円で販売しています。

びっくり 県政だより

千葉県議会議員(佐倉市選出) 大野ひろみ



千葉県中央メーデー
式典
10年1月23日 14時00分～14時25分
道徳教育民間タウン

知事ほど楽な ショーバイはない!?

このごろ新聞テレビの露出度が増している森田知事。議会ではさっぱり元気がないのに、街頭キャンペーンでは元気いっぱい。はて、知事の仕事を何だろう? といつつわけで、この1年間の知事のお仕事ぶりをチェック!

休みたっぷり、仕事ちょっぴり

知事の活動報告書を見て、まず驚くのが休みの多さ。365日のうち完全に何も予定のない休日が120日。残り245日は何かしら行事が入っているが、

09年4月29日 10時00分～10時15分

ミーティング

などのように、1日わずか10分～15分という日が結構多い。午後3時台に終了というのが70～80日。19時を過ぎたのは1年中で10日もない。

また、知事の仕事を重要なのは、職員から多岐にわたるレクチャーを受け、県政の把握に務めることだが、森田知事のレクチャーはせいぜい1回15分。「3分以上続けると集中力が持たない」という説もあるが、真偽のほどは?

前知事と違って

会議はすく

終わるし、

残業もなし。

だから職員には極めて評判が良い。



知事になれば何でもできる

森田県政が目立つのは、前知事の痕跡を消す作業だ。堂本さんが始めたタウンミーティングは完全消滅。NPO推進事業は担当室が縮小統合され、予算は半減。三番瀬に至っては、再生



会議が突如終了し、保全どころか人工ビーチ化の噂がチラホラ。情報公開は大幅に後退し、不正経理問題では、プール金を貯め込んでいる業者の名前さえ全く公開されない。片や道徳教育推進と、男女平等施策の骨抜きという森田カラーを鮮明に出した施策がすすんでいる。極めつけは移動交番。ドロボーにパトロール情報を教えてやるも同然で、役立たず施策の筆頭だ。面倒な議会答弁も、職員が全て用意してくれる。仲間を3人知事室に雇い入れるなど、税金を使ってやりたい放題。しかも休みはたっぷり。知事ほど楽なショーバイはない!?

市民ネットワーク千葉県第18回定期総会

2011年1月29日(土) 13:30
グリーンタワーホテル千葉

● 市民れんらく帳 ●

各ネット総会のお知らせ

- さくら・市民ネットワーク 2月5日(土) 13:30～
- 市民ネットワーク・市川 2月10日(木) 13:30～
- 市民ネットワークちば 2月11日(金・祝日) 午後
- 市民ネットワーク・かしわ 2月19日(土) 午後
- いちばら市民ネットワーク 2月20日(日) 13:30～15:30

学習会「エッ!! そうだったの? お葬式」— 私らしい、葬送とは—

講師: 葉梨 倅晋久さん (株) ゆうエージェンシー事業部

日時: 1月19日(水) 14:00～16:00

会場: 野田市南コミュニティセンター 第一会議室

資料代: 500円

主催: 市民ネットワーク・のだ TEL 04-7123-6981

八ッ場ダムDVD上映会

講師: 保坂 展人さん (前衆議院議員)

日時: 2月5日(土) 総会終了後

会場: 白井公民館

主催: さくら・市民ネットワーク TEL 043-462-0618

お問い合わせ 市民ネットワーク千葉県 TEL 043-201-1051

政治を変えるのは
net
ネットです

- 野田市 ●柏市 ●市川市 ●船橋市
- 佐倉市 ●四街道市
- 千葉市 中央区・美浜区・稲毛区
花見川区・若葉区・緑区
- 市原市 ●袖ヶ浦市 ●木更津市

市民ネット3つのルール

1. 議員はローテーション

市民ネットワークの議員は原則2期で交替し、職業化、特権化しません。議員終了後は、市民活動などに経験を生かします。

2. 議員報酬は市民の活動費

議員報酬は市民の調査活動資金として使います。お金の流れはすべて公開します。

3. 選挙はすべて手づくりで

市民のための政治は、市民参加の選挙から。選挙は市民のカンパとボランティアで行います。

県内10市に16の市民ネットがあります
県議2人、市議18人が活動中